

山口大学人文学部 美学・美術史概論Ⅱ 2013年前期 作品リスト 110

①～⑩は講義の第〇回目を表す

- 001 「アメンホテプ3 世像頭部」、前 1350 年頃（第 18 王朝）、⑨ロンドン、大英博物館
- 002 「ネフェルトイティ王妃胸像」、前 1340 年頃（第 18 王朝）、⑥ベルリン、新美術館
- 003 「バルテノン神殿東破風の 3 女神像（ヘスティア、ディオネ、アフロディテ）」、前 438-432 年頃、⑨ロンドン、大英博物館
- 004 「ベルヴェデーレのアポロン」、原作：前 4 世紀頃（模刻：2 世紀頃）、①ヴァチカン美術館群内ピオ・クレメンティーノ美術館
- 005 「サモトラケのニケ」、前 190 年頃、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 006 「ベルガモンの大祭壇」、前 165-150 年頃、⑥ベルリン、ベルガモン美術館
- 007 「アフロディテ（ミロのヴィーナス）」、前 100 年頃、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 008 アグサンドゥロス、アタノドロス、ポリュドロス《ラオコーン》、50 年頃、①ヴァチカン美術館群内ピオ・クレメンティーノ美術館
- 009 「コロッセウム」、70-80 年頃、①ローマ
- 010 チマブーエ《莊嚴の聖母（サンタ・トリニタの聖母）》、1290 年代前半、②フィレンツェ、ウフィツィ美術館
- 011 ジェンティーレ・ダ・ファブリアーノ《東方三博士の礼拝》、1423 年 5 月、②フィレンツェ、ウフィツィ美術館
- 012 ファン・エイク《アルノルフィニ夫妻の肖像》、1434 年、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 013 ファン・エイク《宰相ロランの聖母》、1435 年頃、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 014 カンピン《寄進者ヴェルルと洗礼者ヨハネ》、《聖バルバラ》、1438 年、⑩マドリード、プラド美術館
- 015 ベアト・アンジェリコ《受胎告知》、1440 年代前半、②フィレンツェ、サン・マルコ美術館
- 016 マンテーニャ《オリーヴ山での祈り》、1455 年頃、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 017 ウッチェロ《サン・ロマーノの戦い（フィレンツェ軍を率いるニッコロ・ダ・トレンティーノ）》、1456 年、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 018 ポライウォーロ《アポロとダフネ》、1470-75 年頃、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 019 レオナルド・ダ・ヴィンチ《受胎告知》、1472 年頃、②フィレンツェ、ウフィツィ美術館
- 020 ギルランダイオ《最後の晩餐》、1479-80 年、②フィレンツェ、サン・マルコ美術館
- 021 メムリンク《聖母の 7 つの喜び》、1480 年、④ミュンヘン、アルテ・ピナコテーク
- 022 ミヒェル・エアハルト《外套の聖母》、1480 年頃、⑥ベルリン、ボーデ美術館
- 023 パッハー《四教父の祭壇画》、1480-83 年頃、④ミュンヘン、アルテ・ピナコテーク
- 024 ボッティチェリ《春》、1482 年頃、②フィレンツェ、ウフィツィ美術館
- 025 レオナルド・ダ・ヴィンチ《聖ヒエロニムス》、1482 年頃、①ヴァチカン美術館群内絵画館
- 026 ボッティチェリ《ヴィーナスの誕生》、1485 年頃、②フィレンツェ、ウフィツィ美術館
- 027 クリヴェリ《受胎告知》、1486 年、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 028 ミケランジェロ《ピエタ》、1498-1500 年、①ヴァチカン、サン・ピエトロ大聖堂
- 029 デューラー《自画像》、1500 年、④ミュンヘン、アルテ・ピナコテーク
- 030 ボス《快楽の園》、1500-05 年、⑩マドリード、プラド美術館
- 031 レオナルド・ダ・ヴィンチ《フランチェスコ・デル・ジョコンドの妻リーザ・ゲラルディーニの肖像（モナ・リザ）》、1503-06 年、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 032 ミケランジェロ《聖家族》、1506-08 年頃、②フィレンツェ、ウフィツィ美術館
- 033 デューラー《1 万人のキリスト者の殉教》、1508 年、③ウィーン、美術史美術館
- 034 ラファエロ《アテネの学堂》、1509-10 年、①ヴァチカン美術館群内署名の間
- 035 ミケランジェロ《アダムの創造》、1510 年、①ヴァチカン美術館群内システィーナ礼拝堂
- 036 ラファエロ《小椅子の聖母》、1514 年頃、②フィレンツェ、ピッティ美術館
- 037 デューラー《4 人の使徒》、1526 年、④ミュンヘン、アルテ・ピナコテーク
- 038 アルトドルファー《アレクサンドロスの戦い》、1529 年、④ミュンヘン、アルテ・ピナコテーク
- 039 コレッジョ《イオ》、1531 年、③ウィーン、美術史美術館
- 040 コレッジョ《レダと白鳥》、1532 年頃、⑤ベルリン、絵画館
- 041 ホルバイン《ジャン・ド・ダントヴィルとジョルジュ・ド・セルヴの肖像（大使たち）》、1533 年、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 042 ミケランジェロ《最後の審判》、1534-41 年、①ヴァチカン美術館群内システィーナ礼拝堂
- 043 ティツィアーノ《ウルビーノのヴィーナス》、1538 年、②フィレンツェ、ウフィツィ美術館
- 044 ブロンズイーノ《愛の寓意》、1540-45 年頃、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 045 クラナッハ《若返りの泉》、1546 年、⑤ベルリン、絵画館
- 046 フォンテーヌブロー派《化粧するヴィーナス》、1550 年、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 047 ティツィアーノ《ヴィーナスとオルガン奏者》、1550/52 年、⑤ベルリン、絵画館
- 048 ブリュエール《謝肉祭と四旬節の喧嘩》、1559 年、③ウィーン、美術史美術館
- 049 ブリュエール《ネーデルラントのことわざ》、1559 年、⑤ベルリン、絵画館
- 050 ブリュエール《バベルの塔》、1563 年、③ウィーン、美術史美術館
- 051 アルチンボルド《四季―夏》、1563 年、③ウィーン、美術史美術館
- 052 ヴェロネーゼ《カナの婚礼》、1563 年、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 053 エル・グレコ《受胎告知》、1596-1600 年、⑩マドリード、プラド美術館
- 054 カラヴァッジョ《キリストの埋葬》、1602-04 年、①ヴァチカン美術館群内絵画館

- 055 ルーベンス《最後の審判（大）》、1615-16 年頃、④ミュンヘン、アルテ・ピナコテーク
- 056 コルネリス・ファン・ハールレム《パテシバの水浴》、1617 年、⑤ベルリン、絵画館
- 057 ルーベンス《スペインとの同盟に関する神々の会議（王妃の統治）》、1622-25 年、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 058 シモン・ブーエ《ヴィーナスの化粧》、1625/27 年、⑤ベルリン、絵画館
- 059 レンブラント《プロセルピナの略奪》、1630 年、⑤ベルリン、絵画館
- 060 レンブラント《34 歳の自画像》、1640 年、⑨ロンドン、ナショナル・ギャラリー
- 061 レンブラント《長老たちに脅かされるスザンナ》、1647 年、⑤ベルリン、絵画館
- 062 ベルニーニ《聖女テレサの法悦》、1647-52 年、①ローマ、サンタ・マリア・デッラ・ヴィットーリア聖堂コルナーロ礼拝堂
- 063 ベラスケス《ラス・メニーナス（フェリペⅣ世の家族）》、1656 年頃、⑩マドリード、プラド美術館
- 064 ベラスケス《織女たち（アラクネの寓話）》、1657 年頃、⑩マドリード、プラド美術館
- 065 ベラスケス《青い服の王女マルガリータ》、1659 年、③ウィーン、美術史美術館
- 066 ムリーリョ《聖ベルナルドゥスに顕現した聖母》、1660 年頃、⑩マドリード、プラド美術館
- 067 フェルメール《紳士とワインを飲む女》、1661/62 年、⑤ベルリン、絵画館
- 068 フェルメール《真珠の首飾りの女》、1662-65 年頃、⑤ベルリン、絵画館
- 069 フェルメール《絵画芸術の寓意》、1666-67 年頃、③ウィーン、美術史美術館
- 070 ヴァトー《ジェルサンの看板》、1720 年、⑤ベルリン、シャルロッテンブルク宮殿
- 071 ブーシェ《ボンパドゥール夫人の肖像》、1756 年、④ミュンヘン、アルテ・ピナコテーク
- 072 ブレイク《エニサーモンの悦楽の夜》、1795 年頃、⑩ロンドン、テート・ブリテン
- 073 ゴヤ《裸のマハ》、1795 年、⑩マドリード、プラド美術館
- 074 ダヴィッド《皇帝ナポレオン 1 世と皇妃ジョセフィーヌの戴冠》、1805-07 年、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 075 フリードリヒ《海辺の修道士》、1808-10 年、⑥ベルリン、旧国立美術館
- 076 フリードリヒ《榎の森の修道院》、1808-10 年、⑥ベルリン、旧国立美術館
- 077 ターナー《吹雪―アルプスを越えるハンニバルとその軍勢》、1812 年、⑩ロンドン、テート・ブリテン
- 078 アングル《グランド・オダリスク》、1814 年、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 079 ゴヤ《1808 年 5 月 3 日、プリンシペ・ピオの丘での銃殺》、1814 年、⑩マドリード、プラド美術館
- 080 コンスタブル《フラットフォードの製粉所》、1817 年、⑩ロンドン、テート・ブリテン
- 081 ゴヤ《わが子を食うサトゥルヌス》、1821-23 年、⑩マドリード、プラド美術館
- 082 ドラクロワ《サルダナパールの死》、1827-28 年、⑦パリ、ルーヴル美術館
- 083 クチュール《頽廃期のローマ人》、1847 年、⑤パリ、オルセー美術館
- 084 ミレイ《オフィーリア》、1851-52 年、⑩ロンドン、テート・ブリテン
- 085 ハント《良心の目覚め》、1853 年、⑩ロンドン、テート・ブリテン
- 086 クールベ《画家のアトリエ》、1855 年、⑧パリ、オルセー美術館
- 087 ミレー《落ち穂拾い》、1857 年、⑧パリ、オルセー美術館
- 088 マネ《オランピア》、1863 年、⑧パリ、オルセー美術館
- 089 ロセッティ《最愛の人（花嫁）》、1865-66 年、⑩ロンドン、テート・ブリテン
- 090 カルポー《天球を支える世界の 4 大州》、1872 年、⑧パリ、オルセー美術館
- 091 モネ《印象―日の出》、1872 年、⑧パリ、マルモッタン美術館
- 092 ベックリン《ヴァイオリンを弾く死神のいる自画像》、1872 年、⑥ベルリン、旧国立美術館
- 093 フォイエルバッハ《プラトンの饗宴》、1873 年、⑥ベルリン、旧国立美術館
- 094 ルノワール《栈敷席》、1874 年、⑩ロンドン、コートールド美術研究所
- 095 ルノワール《ムーラン・ド・ラ・ギャレット》、1876 年、⑧パリ、オルセー美術館
- 096 ベックリン《寄せ波》、1879 年、⑥ベルリン、旧国立美術館
- 097 マネ《フォリー・ベルジュールの酒場》、1881-82 年、⑩ロンドン、コートールド美術研究所
- 098 ベックリン《死の島 III》、1883 年、⑥ベルリン、旧国立美術館
- 099 ガブリエル・フォン・マックス《恍惚の乙女アンナ・カタリナ・エンメリック》、1885 年、④ミュンヘン、ノイエ・ピナコテーク
- 100 ゴッホ《自画像》、1889 年、油彩・カンヴァス、⑧パリ、オルセー美術館
- 101 クノップフ《私は私自身に扉を閉ざす》、1891 年、④ミュンヘン、ノイエ・ピナコテーク
- 102 セザンヌ《りんごとオレンジ》、1895-1900 年、⑤パリ、オルセー美術館
- 103 クローデル《熟年》、1899-1913 年、⑧パリ、オルセー美術館
- 104 クリムト《ベートーヴェン・フリーズ》、1902 年、③ウィーン、オルブリヒ分離派館
- 105 クリムト《接吻》、1907 年、③ウィーン、オーストリア美術館
- 106 マルク《虎》、1912 年、④ミュンヘン、レンバッハハウス美術館
- 107 シーレ《死と乙女》、1915 年、③ウィーン、オーストリア美術館
- 108 ピカソ《ゲルニカ》、1937 年 5 月 1 日～ 6 月 4 日、⑩マドリード、国立ソフィア王妃美術センター
- 109 ベーコン《折り畳みベッドの上の肖像のための習作》、1963 年、⑩ロンドン、テート・モダン
- 110 デュシャン、ハミルトン《彼女の独身者たちによって裸にされた花嫁、さえも（大ガラス）》、1965 年再制作（原作：1915-23 年）、⑩ロンドン、テート・モダン